

第11回林業体験バスツアー

10月10日 溪和国有林



士別翔雲高校、下川商業高校、一般の参加者合わせ約110人集まり、林業体験バスツアーが行われました。林業体験として枝打ち作業を体験し、明るく立派な木となるよう参加者は一本一本丁寧に枝を切っていました。その後高校生は、木質原料施設や一の橋地区の見学をし、一般参加者はハーブを製造、加工する会社の見学を行い、町内の林業や木材利用について学びました。

下川小学校学芸会

10月14日 下川小学校



今年の学芸会のテーマは「笑顔、感動、協力の学芸会にしよう!!」です。1年生から6年生まで演劇や演奏などの発表が行われました。どの学年の発表もとてもユニークでおもしろく、児童達は一生懸命発表し、発表が終わると会場は大きな拍手に包まれていました。笑顔いっぱい、学芸会のテーマにふさわしい内容でした。

「私たちの小さな暮らしがつながるところ」講演会

10月9日 コモレビ



私たちの生活とボルネオの森実行委員が主催し、世界各地の環境保全の現場で活動している坪内俊憲氏を招き、自分たちの生活が野生生物の生活を奪っていること、そして将来の生活も脅かしていることを学びました。参加者は世界で行われている動物虐殺や自然破壊の現状を知るとともに、自分たちの生活で何ができるかについて共に考えました。

金婚祝賀会

10月11日 パスターミナル



今年の金婚式の対象は16組あり、そのうち8組が参加しました。対象者は町長から金婚証記が手渡され、その後、祝宴では演奏発表などの余興が行われ、結びの万歳三唱により結婚50年を迎える記念の年を会場全体で祝いました。

北の星座コンサート

9月29日 公民館大ホール



「島へ ニコライ・ネフスキー人生の旅」と題し、宮古島の歌やクラシック、演劇を組み合わせ、小樽でロシア語を教え、アイヌ語や宮古島の民謡の研究を行ってきたロシア人ニコライ・ネフスキーの生涯を、朗読を織り交ぜながら表現しました。宮古島の伝統的な心地よい歌や音色とクラシックの荘厳さが組み合わされ、来場者を魅了しました。

第22回 下川中学校吹奏楽・名寄吹奏楽団とのジョイントコンサート

10月7日 公民館大ホール



今年で第22回を迎えるジョイントコンサートでは、下川中学校の吹奏楽部や名寄吹奏楽団、下川商業高校、下川中学校吹奏楽部のOB、OGも参加し、中学生から大人まで幅広い世代の人々が、人気アーティストの曲など、10曲以上の楽曲を披露しました。下川中学校3年生にとって引退となるコンサートでもあり、ソロパートも披露され、思いが込められた力強く美しい演奏に、会場は拍手に包まれていました。

サンルダム植樹祭

9月22日 町道サンル12線付近



サンルダム植樹会では、サンルダム周辺の森を再生させることを目的とし今年で18年目となります。今回の植樹会では、指定の範囲の砂利を除去し、その中に苗を植える作業を行いました。子供から大人まで幅広い世代の人々が大勢集まり、トドマツやハルニシなど10種類以上の苗を、立派に成長することを願い、植えていました。

山びこ学園秋の収穫祭

10月5日 コモレビ



収穫祭では、原木シイタケ、キャベツ、カボチャなどの山びこ学園の農園で育てた豊富な農作物や木工品、手芸品なども販売されました。その他にも乾燥シイタケの袋詰めや香り袋の販売も行われ、たくさんの販売品を目当てに多くの人々が訪れました。